

令和6年度

緑陽台認定こども園 重要事項説明書

教育・保育の提供を開始するにあたり、緑陽台認定こども園が説明すべき内容は、次の通りです。

1. 施設運営主体について

名称	学校法人 帯広葵学園
所在地	帯広市西12条南17丁目3番地 難波ビル2階
電話番号	0155-23-7604
代表者氏名	学校法人 帯広葵学園 理事長 上野 敏郎

2. 利用施設について

施設の種類	幼保連携型 認定こども園
施設の名称	緑陽台認定こども園
所在地	音更町緑陽台仲区35番地9
電話番号	0155-31-5815
ファックス番号	0155-66-6360
管理者	園長 川原 あゆみ
対象児童	子ども・子育て支援法、児童福祉法第24条の定めるところにより、教育・保育を必要とする満6ヶ月～小学校就学の始期に達するまでの児童
利用定員	125名（1号認定15名・2号認定63名・3号認定47名）
開設年月日	令和2年4月1日 認定こども園移行認可

3. 目的・運営方針について

緑陽台認定こども園（以下「当施設」という。）は、乳幼児期における教育・保育を生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであると位置付け以下の運営方針に基づき教育・保育を一体的に提供してまいります。

- (1) 当施設は、園児の健やかな成長が図れるよう、その心身の発達を助長するとともに必要に応じ、保護者に対して子育てに関する悩み・相談に対応できる体制を構築します。
- (2) 当施設は、園児との信頼関係を十分に築き、園児が自ら安心して環境にかかわりその活動が豊かに展開されるよう環境を整え、園児と共によりよい教育及び保育の環境を創造し最もふさわしい生活の場を提供するよう努めます。
- (3) 当施設は、教育・保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、園児の状況や発達過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- (4) 当施設は、園児の属する家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、園児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行うよう努めます。

4. 施設・設備の概要について

(1) 施設

敷地		3,850.72㎡
施設	構造	鉄骨造2階建て
	延べ面積	1,351.30㎡

(2) 設備について

設備名	設備数	備考
園長室	1	隔離静養室を兼ねる。
職員室	1	
保育室	5	
ほふく室	1	
乳児室	1	
子育て支援室	1	
遊戯場	1	
調理室	1	

5. 職員の配置について

職種	令和2年4月1日
	定員
園長	1
副園長	1
主幹教諭	1
保育教諭	12以上
保育士	必要人数
保育補助	必要人数
事務員	1以上
栄養士	1
調理員	2以上
乗務員	必要人数

当施設では、学校教育法、児童福祉法、子ども・子育て支援法、その他の関係法令等を遵守し、教育・保育の実施に必要な職員として上記の職種の職員を配置しています。

なお、児童数によっては、定員数を下回らない範囲で教職員が増減する場合があります。

6. 利用定員ごとの提供する日及び時間

【1号認定（教育標準時間認定）】

提供する曜日	月曜日から金曜日まで	
保育時間	教育標準時間	8:30 ~ 14:00
預かり保育		7:00 ~ 8:30
※別途利用者負担有	保育時間	14:00 ~ 19:00 土曜7:00 ~ 19:00

【2号・3号認定子ども（保育認定）】

提供する曜日	月曜日から土曜日まで	
保育時間	保育標準時間	7:00 ~ 18:00 (11時間)
	保育短時間	8:30 ~ 16:30 (8時間)
延長保育 ※別途利用者 負担有	保育標準時間	18:00 ~ 19:00
	保育短時間	7:00 ~ 8:30 16:30 ~ 19:00
開園時間	月~土曜日	7:00 ~ 19:00

7. 休業日について

- ・ 日曜日
- ・ 国民の祝日に帰還する法律（昭和23年法律178号）に規定する休日
- ・ 年末年始休業（12月29日から翌年の1月3日まで）
- ・ 一号認定児は、土曜日・夏季休業・冬季休業・春季休業
- ・ その他、園長が必要と認めた日

8. 保育料等について

(1) 1号認定・2号認定の保育料は無償です。3号認定の保育料は、保護者の所得に応じた負担額を基本に国の基準を上限として、地域の実情に応じて在住市町村が保育料を設定します。

(2) 振替手続きは、帯広信用金庫に預金口座振替依頼書を提出していただきます。

(3) その他の主な納入金

	1号認定児	2号認定児	3号認定児
副食費	3,500円	4,500円	なし
主食費	500円	800円	なし
預かり 保育料金	7:00~ 8:30 30分毎 50円 14:00~18:00 30分毎 50円 18:00~19:00 30分毎100円		
延長保育 料金		保育短時間 7:00~ 8:30 30分毎 50円 16:30~18:00 30分毎 50円 保育標準時間・保育短時間 18:00~19:00 30分毎100円 (2号・3号認定の延長料金の1か月の上限は 4,000円です。)	
通園バス 利用料金	3,000円(往復) ※利用者のみ		

- (4) 1号認定児は長期休暇（夏休み・冬休み・春休み）に預かり保育を使用し、その日の給食を必要とする場合は、1食250円を別途徴収させていただきます。
- (5) 正当な理由のない保育料の滞納については、督促状・催告書を送付いたします。保育料の納入が困難な場合には、当施設にご相談下さい。
- (6) 給食協力費の返金が必要となる場合は1食250円（主食費50円、副食費200円）で精算致します。
副食費免除対象者は、主食費のみ日割りいたします。（但し、1号認定2号認定それぞれの給食協力費を上限とします。）

9. 提供する保育内容について

子ども・子育て支援法、その他関係法令等を遵守し、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、利用子どもの心身の状況等に応じて、特定教育・保育を提供します。

(1) 緑陽台認定こども園の保育理念・保育方針・保育目標

保育理念・保育方針・保育目標については、「入園のしおり」または「こども園生活のしおり」をご覧ください。

(2) 特色のある教育・保育について

○絵本の読み聞かせの充実

豊かな感性を育み「心が育つ」という大切な役割を果たします。それぞれの年齢に合わせた絵本を取り入れ、子どもたちの心を刺激し感性を育てます。

○童謡わらべ歌の指導

楽しく歌うことで心の解放感やみんなと声を合わせて歌う心地よさを感じながら、童謡やわらべ歌に触れています。毎年、姉妹園と共に「とかち童謡まつり」に参加しています。

○命を学ぶ学習（動物ふれあい教室）

毎年、年長児を対象に動物園の小動物に触れ心音を聴き「いのち」の存在に気づき、自分の命も相手の命も大切であることを学んでいます。

○まなびば（小1準備コース）

年長児を対象に小1準備コースとして、教材テキストを使用し、年間30回ほどのプログラムで学んでいきます。「言葉・文字」「数量・図形」「思考・創造」を三本柱に考える力を養うことを目標に行っています。

○英語指導

外部講師による「英語指導」は、遊びの中から自然な形で耳に入っていくように歌やゲーム的要素を取り入れ楽しい気持ちを持たせながら学んでいます。

○体育指導

外部講師が指導にあたる「体育指導」は、楽しく体を動かすことを経験しながら、達成感や充実感を味わえるよう、各学年の年間目標に到達できるよう計画しています。

○食育活動

園の栄養士が指導にあたり「食の大切さ」について学んでいます。

10. 退園について

退園する場合、1号認定児は、退園届を当施設に提出していただきます。2号認定児・3号認定児は保育解除届を市町村に提出していただきます。退園届・保育解除届は当施設にあります。

当施設はこども園ですので、2号認定から1号認定へ変更することにより退園する必要がなくなる場合もありますので、ご不明なことがありましたら、園へご相談下さい。

11. 当施設利用の終了に関する事項について

当施設は、以下の場合、教育・保育の提供を終了いたします。

- (1) 園児が小学校に就学したとき
- (2) 子ども・子育て支援法第24条第1項第2号又は第3号の規定により支給認定 が取り消されたとき
- (3) その他、利用の継続について重大な支障又は困難が生じたとき

12. 嘱託医について

当施設は、以下の医療機関及び薬局と契約を締結しています。

医療機関等の名称	院長・施設長名	所在地	電話番号
木野東クリニック	後藤 幹裕	音更町木野大通 2-1-6	67-8277
緑陽台歯科	栗原 延好	音更町緑陽台仲区 11-2	31-7200
まつもと薬局	松本 健春	帯広市東6条南9丁目	25-7213

13. 緊急時の対応について

入園児に病状急変などの緊急事態が発生した場合は、保護者の指定される医療機関及び緊急連絡先へ速やかに連絡を行います。

所管する消防署及び警察署	所在地	電話番号
音更消防署	音更町木野西通 1 6 丁目 1	0155-30-3322
帯広警察署	帯広市西 1 条北 1 丁目	0155-25-0110

14. 非常災害対策について

防火管理者	川原 あゆみ
消防計画提出年月日	音更消防署あて 令和 4 年 3 月 30 日 届出
避難訓練	年 1 2 回避難訓練を実施。 火災、地震、(時間帯を変えて)
防火設備	自動火災報知設備、煙感知器、誘導灯、消火器、
避難場所	園庭 緑陽台小学校
緊急時の連絡手段	一斉メールシステム

15. 要望・苦情の受付について

相談、苦情受付 担当者	全職員
相談、苦情解決 担当者	川原 あゆみ (園長)
第三者委員	嶋谷 耕治 (社会保険労務士しまや事務所)

16. 入園児の事故等に対する保険について

保険の種類	日本スポーツ振興センター共済
保険の内容	こども園の管理下において入園児が災害にあった場合、その治療費や見舞金の給付を保護者にします。

17. 守秘義務及び個人情報の取り扱いについて

教育・保育の提供にあたって、職員及び職員であった者が知り得た入園児及びその保護者に関わる個人情報については、法令による場合を除き、保護者の同意を得ずに第三者へ提供することはありません。ホームページを開設しています。入園児の姿掲載を希望されない場合は、ご連絡下さい。

18. 入園児の保護通告について

当施設は、虐待等に対する要保護入園児を発見した場合は、関係機関へ通告する義務があります。

19. 当施設における禁止事項・制限事項・留意事項について

敷地内は全面禁煙です。当施設における宗教活動・政治活動・営利活動は禁止致します。

児童の人権擁護と虐待防止を図るため、虐待防止に必要な体制を整備し、職員研修の実施や虐待の早期発見、未然防止等に必要な措置を講じます。

20. 当施設におけるそのほかの留意事項

(1) 登園時間

設定保育に間に合うように、9:00までに登園してください。

(2) 欠席・遅れる場合の連絡

当日の欠席、または登園が遅れる場合は、9:00までに当施設へ連絡ください。

(3) 毎朝の検温・体調の確認

登園時、当日の体温を職員へお知らせください。また、機嫌の良し悪し・食欲・発熱の有無・排便の有無など、いつもと様子が異なることはお知らせください。

(4) 発熱がある場合

体温がおおむね37.5℃以上ある場合は登園を控えてください。登園後、おおむね37.5℃を超えた場合、お迎えに来ていただく連絡をします。

また、解熱後24時間は登園を控えご自宅で静養するよう協力をお願いしています。

(5) 感染症について

学校保健法で指定の感染症に感染した場合、指定された期間は登園できません。

(6) 与薬について

自治体の指導により、当施設では与薬の取り扱いはおこないません。園での集団生活を送れる程度に健康が回復した上で登園して頂きたいと思っております。ただし、慢性疾患については医師による「与薬指示書」と保護者による「薬の依頼書」を提出した場合のみ薬をお預かりします。